

伸びゆく力

～ 学校教育目標 ～
すすんでとりくみ、やりぬく子の育成

「学校安全ボランティア活動奨励賞」受賞

10月25日(木)、「佐波子どもみまわり隊」が文部科学大臣から「学校安全ボランティア活動奨励賞」を表彰されました。

これは、子どもを守るために、通学時の保護・誘導やパトロールなどの実践的なボランティア活動を行っている団体に贈られるものです。今年度は全国から30団体が選ばれました。

「佐波子どもみまわり隊」は、平成14年度に文部科学省の学校安全推進モデル事業に指定されたことが原点となっています。「みんなでつくろう安心の郷”佐波”～地域の子どもは地域ぐるみで守ろう～」を目標にして活動が始まりました。平成17年度には「学校よくし隊」が発足し、その後「佐波子どもみまわり隊」に名称を変更しました。今回の表彰は、多くの方々が積極的に関われ、現在も継続していることが評価されました。

11月19日(月)には、隊長を務める松浦克哉PTA会長、学校運営協議会の小山昌弘会長、みまわり隊で活躍されている岡村康彦様や藤井清美様、防府警察署の河野洋子少年警察補導員と共に市長室を表敬訪問し、受賞の報告をしました。池田豊市長からお祝いの言葉をいただきました。

佐波地域の皆様の温かい心と子育てに対する熱い思いを感じざるを得ません。毎日、地道に活動がおこなわれています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。隊員の方々が「子どもは地域の宝」、「地域の子どもは地域で育てる」という言葉を語られます。今後もこの活動が継続していくことを祈ります。入隊はいつでも受け付けます。本校の教頭までご連絡ください。(長富良子)



駐日セルビア特命全権大使の来校

防府市は2020年の東京オリンピック・パラリンピックにおいて、セルビアのホストタウンとなっています。また、セルビアには聖サヴァ小学校があるということで、本校が交流をしています。

11月26日(月)には、セルビアの特命全権大使のネアド・グリシッチ氏、秘書の長門ティアナ氏、日本セルビア協会会長の長井忠氏が来校されました。

まず、2年生が国旗を振って歓迎し、1年生が教室で秋祭りの企画でもてなしました。音楽室では4年生が合唱を披露しました。全校児童がグラウンドで走る様子を見学された後、5年生が拍手と歓声で見送りました。児童にとって貴重な国際交流の日となりました。



全国学力・学習状況調査の結果から⑤



今回は、理科の結果についてお伝えします。正答率は、全国・県平均を上回っていました。

近年、「理科ばなれ」という言葉を聞きますが、本校の6年生は理科の学習に対する興味や関心が高いことがわかります。一方で、論理的な思考については課題があります。今後、授業の中で分析や考察の場面をよりいっそう取り入れて指導していきます。

【よくできていること】

- ・安全に留意し、生物を愛護する態度をもって、野鳥のひなを観察できる方法を構想できる。
- ・堆積作用について、科学的な言葉や概念を理解する。

【課題のある点】

- ・より妥当な考えをつくりだすため、実験結果を分析・考察し、内容を記述する。
- ・より妥当な考えをつくりだすために、複数の情報を関連付けながら、分析して考察できる。

【理科の学習に関する興味・関心に関する調査結果（プラスの回答が80%以上の項目）】

- ・理科の学習が好きである。(84.5%)
- ・理科の学習は大切だと思う。(90.2%)
- ・理科の授業の内容がわかる。(90.2%)
- ・自然の中で遊んだ経験がある。(88.7%)
- ・観察や実験を行うことが好きである。(95.8%)
- ・理科の授業がおもしろい。(88.7%)
- ・観察や実験の結果から分かったことを考えている。(88.7%)

～ 幼稚園や保育園との連携 ～



佐波幼稚園、西佐波保育園、宮市保育所、暁の星幼稚園の年長組 約120名の園児が来校しました。秋祭りの企画を園児はとても喜んでくれました。園児の世話をすることで成長した1年生の様子が見られました。元気なダンスも披露しました。



佐波小ニュース

さばっこフェスティバル 11月13日(火)

児童の自主的な活動として「さばっこフェスティバル」を開催しました。

全校児童が楽しめるものにするため、総務委員会の児童は事前の話し合いから入念な準備をしました。

各コーナーではクイズやミニゲーム等を行いました。全校児童によるクイズも大盛況でした。教職員も楽しみました。



時間走記録会 11月30日(金)

児童が自分の能力に適した課題をもち、決められた時間内を一定ペースで走るという目標をもって取り組む時間走記録会を実施しました。

走る時間は1・2年生が5分間、3・4年生が6分間、5・6年生が7分間です。体育の授業や業間時間のランニングを通して伸ばしてきた持久力を発揮することができました。多くの児童が自己ベストを出しました。

